

令和7年度 第1回 多治見市教育行政評価委員会

会議資料

令和7年10月9日
多治見市教育委員会

はじめに

<前期の評価について>

令和5年度から第3次多治見市教育基本計画を基に、
様々な取組を行っています。

この取組について、前期の実施状況を報告いたします。

前期の実施状況について評価いただき、後期の取組に
繋げていきたいと考えています。

目次

- 1 令和7年度前期の主なできごと … P4
- 2 第3次多治見市教育基本計画事業の状況について
 - (1) 体力・学力を高める教育・保育の推進 … P6
 - (2) 社会性と豊かな心を育む教育の推進 … P17
 - (3) 家庭、学校・園、地域の連携の推進 … P22
 - (4) 多様な課題に応じた支援の推進 … P24
 - (5) 学びを支える教育環境の充実 … P30

2 令和7年度前期の主なできごと

○笠原小中学校の建設に向けた進捗状況（令和8年度開校）



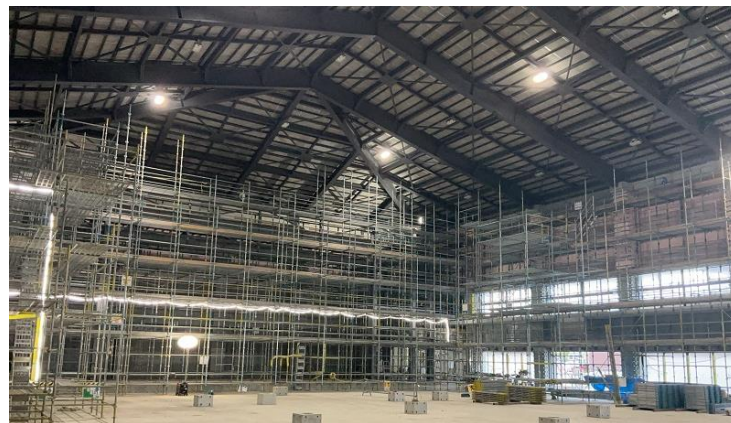
完成イメージ(北東から)



建設工事(上空から)



建設工事(南側グラウンドから)



建設工事(体育館内部)

2 令和7年度前期の主なできごと

○校内教育支援センターの充実

- ・所属学級では授業に参加できない児童生徒も学校で学習できるよう校内教育支援センターを充実。
- ・今年度から、教育支援員をトライサポーターに移行し、小学校4校に配置。計6名（小5名、中1名）のトライサポーターが学習支援や進路相談など幅広く活躍。夏休みには、算数学習会を実施（6日間）



○小泉小学校、陶都中学校の体育館に空調設備を設置（令和7年11月から運用開始）

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

1 運動の楽しさを感じる取組の充実

(1) 運動の楽しさを味わう機会の提供

○ACP(アクティブチャイルドプログラム)の実施



体育の授業でACPの実施

○たじっ子City Cupの実施

第1回5種目: 50m走・長座体前屈・立幅跳び・ソフトボール投げ・反復横跳び

○体力テストアプリ「ALPHA」の活用

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

1 運動の楽しさを感じる取組の充実

(2) 幼稚園・保育園での「いきいき運動遊び」の充実

○登園後の毎朝の活動で実施

○体を動かすことの楽しさを感じる運動に取り組む



園の「いきいき運動遊び」



運動遊び講習会

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現

(1) 集中力や自信を高める幼稚園・保育園の「いきいき遊び」の実施

○「スピード・リズム・タイミング」を意識して活動し、園児が楽しく集中して取り組む



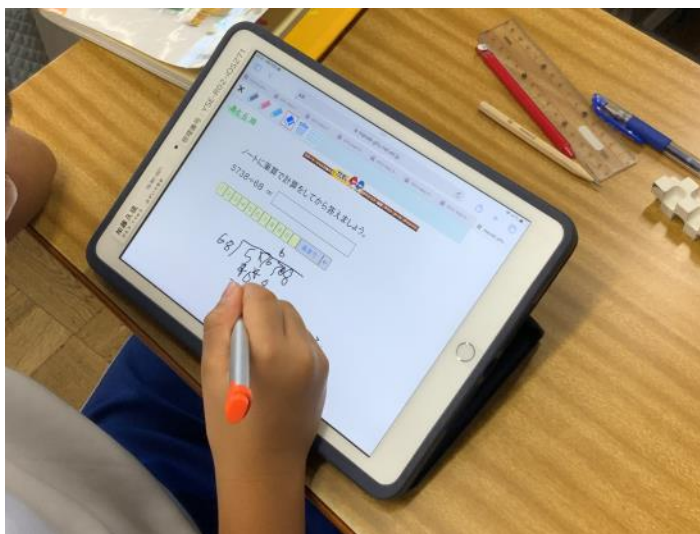
3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現

(2) 学ぶ意義や喜びを味わう授業の充実

○ICTを効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる授業への取組



個に応じた問題を解く



協働的に学ぶ

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現

(3) 学力調査を活用した指導改善を図る

学力向上推進研修会の開催

○全国学力・学習状況調査の結果から、各校で
「授業改善プラン」を作成

○「学力向上推進会議」や「中学校区懇談会」で、
校区の小中連携を意識した取組の推進を決定

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現【評価指標】

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に行われる小6・中3を対象とした調査（令和7年度は中学校理科及び質問紙調査をCBTで実施）

令和6・7年度 全国学力・学習状況調査より		令和6年度		令和7年度		目標
		市	国	市	国	市
「教科の勉強は好きですか」 に肯定的に回答した割合	小国語	57.9	62.0	53.8	58.3	65
	中国語	65.7	64.3	56.7	57.9	60
	小算数	58.4	61.0	55.8	57.9	70
	中数学	59.6	57.2	59.2	53.8	65
	小理科	81.5	83.6	82.7	80.1	－
	中理科	75.9	68.3	65.5	63.8	－
平均正答率 （中学校理科：IRTスコア）	小国語	65	67.7	66	66.8	全国平均を上 回る
	中国語	60	58.1	55	54.3	
	小算数	61	63.4	56	58.0	
	中数学	55	52.5	52	48.3	
	小理科	－	－	56	57.1	－
	中理科	－	－	533	503	－

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

3 情報活用能力の育成

(1) 生きる力を育むデジタルシティズンシップ教育の実施

○年5回「GIGAスクール活用推進プロジェクトの会議」を実施し、
推進状況の確認

○年3回「情報教育主任研修会」を実施し、各校での推進状況の把握と推進方法の検討

○ICT教育推進員作成デジタルシティズンシップハンドブックの活用

(2) ICT教育推進員による児童生徒及び教職員への支援の実施

○放課後を使用した職員への研修の実施

○授業支援や技術的な支援を随時実施

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

3 情報活用能力の育成

(3)「学校情報化認定」基準に沿った情報化の活用

○多治見市の全21小・中学校が「学校情報化優良校」に認定された。

○多治見市は「学校情報化先進地域」に認定された。



3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

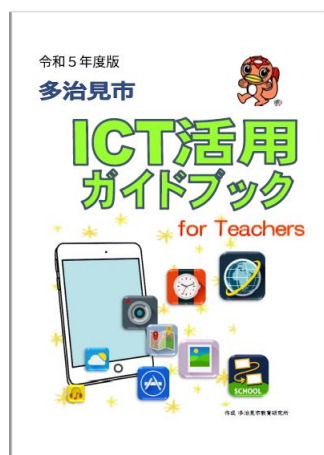
3 情報活用能力の育成

(4)「ICT活用ガイドブック for Teachers」の活用

○教職員のICT活用能力を高めるために作成

○過年度の授業でのICT活用事例を掲載

○教職員のタブレットに格納



3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

4 食育による健やかな心身の育成

(2) 望ましい食習慣を身に付けるための学校・園での食に関する指導の充実

- 市内全小学3年生に向けた食育センター施設見学の実施

【5月から9月までの実施校】

笠原小、養正小、昭和小、南姫小、共栄小、
脇之島小、根本小、小泉小、精華小



【 施設見学の様子 】

3 教育基本計画事業の状況について

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

4 食育による健やかな心身の育成

(3) 地域への感謝の気持ちを育むための市内産農産物の活用 4回実施

- 市内産農産物を活用した「たじっこ給食」の実施

5月: トマト、6月: いちご、7月: じゃが芋、9月: トマトジュース



【いちごの下処理の様子】



【つづはらのいちごジャム】



【市内産のじゃがいも】



【たじっこじゃが芋のみそ汁】

3 教育基本計画事業の状況について

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

2 キャリア教育の推進

(3) 企業や各種団体と連携した職業講話・職場体験の実施

○(株)Blueberryと連携したオンラインキャリア教育を各学校で実施

○多治見市内の企業や各種団体と連携した職場体験学習を、2日間実施

○岐阜県生活衛生営業指導センターと連携した職業体験(理容・クリーニング業)

3 教育基本計画事業の状況について

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

4 郷土愛を醸成する教育の推進

(1) 土曜学習講座「わがまち多治見大好き講座」の実施

5月：多治見タイムマシン大作戦

300年前 下街道なぞときツアー 44名

6月：多治見陶芸探検隊

美濃焼名人になろう【2回】 87名

7月：多治見陶芸探検隊

多治見上絵付に挑戦 90名

8月：多治見陶芸探検隊 現代アートに挑戦！ 80名

9月：多治見タイムマシン大作戦 700年前 虎溪山永保寺



5～8月合計：約301名参加（中学生ボランティア含む）

※欠席等の都合により、正確な参加人数は今後確定

3 教育基本計画事業の状況について

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

4 郷土愛を醸成する教育の推進

(2) 地域の文化財を活用した学びの機会の充実

- ・喜多町西遺跡公園での歴史授業の実施（火起こし体験や出土遺物を使った体験学習）（小泉小6年）
- ・多治見国長邸跡での地域の歴史や文化についての授業の実施（養正小2年）



火起こし体験



復元家屋の説明

3 教育基本計画事業の状況について

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

4 郷土愛を醸成する教育の推進

(2) 地域の文化財を活用した学びの機会の充実

- ・学校の余裕教室を活用した民具等の常設展示室を設営

(令和5年度設置校: 養正小)

(令和6年度設置校: 昭和小)

- ・民具等の「昔の道具体験セット」の貸出(南姫小6年)



「昔の道具体験セット」カタログ

3 教育基本計画事業の状況について

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

4 郷土愛を醸成する教育の推進

(4) 将来のリーダー育成をめざす連合生徒会の開催
令和7年7月31日(木)

第38回多治見市中学校連合生徒会交流会

講師 多治見DMO 小口 英二 様



各校の取組を発表



各校の生徒をシャッフルしたグループで交流



3 教育基本計画事業の状況について

施策3 家庭、学校・園、地域の連携の推進

2 青少年健全育成事業の推進

(1) 青少年まちづくり市民会議が行う催しへの参加及び参画を推進
わたしの主張2025多治見市大会(6月14日)

- ・小中学校各13名が、具体的な経験を通して、考えたことや悩んだことなどを自分の言葉で主張
- ・当日は、中学生ボランティア16名が青少年推進委員とともに大会準備及び運営に参加
- ・来場者約280人



(2) 各校区の青少年まちづくり市民会議の情報交流による活動の充実

- ・9月の青少年育成推進会議で各校区の活動を紹介する場を設け、各校区の活動を参考にしてもらう機会を提供

3 教育基本計画事業の状況について

施策3 家庭、学校・園、地域の連携の推進

4 各種団体と連携したジュニアクラブの推進

(1) ジュニアクラブ保護者会の開催(市文化スポーツ課と連携)

☆部活動・クラブ推進員が核となり、行政とジュニアクラブをつなぐ。

- ・4月22日と9月8日の2回開催
- ・安心・安全なジュニアクラブを目指したクラブ認証制度の提案
- ・各ジュニアクラブが抱える課題の共有と相談

(2) 各種目スポーツ協会との懇談(市スポーツ協会と連携)

☆部活動・クラブ推進員が核となり、行政と各種目スポーツ協会をつなぐ。

- ・7月22日、7月29日、8月1日の3回開催
- ・多治見市の部活動地域展開の現状と今後の見通しについての共通理解
- ・各種目スポーツ協会が抱える課題の共有と競技人口増加のための方策検討

(3) 文化スポーツ課と連携し、相談窓口の強化

- ・保護者からの相談
- ・各種目スポーツ協会からの相談
- ・学校からの相談

3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

1 いじめ・不登校の未然防止と対応

(1) いじめアンケート、hyper-QUによる調査の実施

1. 学級満足度尺度:各学年の数値について(多治見市平均)

小学生	学級生活満足群		侵害行為認知群		学級生活不満足群		非承認群	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
6年生	73.8		5.4		13.5		12.2	
5年生	62.8		8.2		15.1		14.1	
4年生	57.2		10.3		8.8		19.1	
全国平均	43		16		23		18	

中学生	学級生活満足群		侵害行為認知群		学級生活不満足群		非承認群	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
3年生	68.3		9.3		14.4		7.8	
2年生	67.0		9.5		15.5		8.3	
1年生	61.9		9.4		16.5		12.6	
全国平均	41		13		28		18	

- ・夏休みに専門家による分析と指導の実施
 - ・困り感のある児童生徒への具体的な手立てを考え、実践
 - ・第2回目の調査によって、手立ての効果を検証
- ※多治見市は小・中とも、学級満足群が高い傾向

3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

1 いじめ・不登校の未然防止と対応

(3) 校内教育支援センターの充実

- ・校内教育支援センターは、教室以外の安心できる居場所の1つとなっている。
 - ・教育支援員は、小学校中学年の算数における学習サポートを行っていたが、今年度より、トライサポーターの役割を担うこととした。
- 教員免許を有するトラサポーターの配置校は、6校となる。(池田小・根本小・北栄小・小泉小・滝呂小・小泉中)
- トライサポーターは、学習支援や進路相談など幅広く活躍し、配置校においては長欠出現率が低下している。



3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

1 いじめ・不登校の未然防止と対応

(4) 教育支援センター「さわらび」の機能充実

学校に復帰するための施設としてだけでなく、子どもたちの居場所としての機能を強化

- ・「さわらび」時刻の変更

(子どもの生活習慣確立のため、朝10時から9時に変更)

- ・移動さわらび(旧さわらびほっとサロン)

(不登校に悩む保護者への相談窓口、児童生徒の居場所づくり)

- ・チャレンジさわらび

(登下校に職員が付き添う等、学校での活動を後押しする。)

- ・キキョウフレンド

(登録大学生による訪問や相談の実施)

- ・SCによるカウンセリングの実施

- ・スポーツ大会、野外活動等、イベントの実施

3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

2 特別支援教育における支援体制の充実

(4) 特別支援教育コーディネーターの専門性の向上

○特別支援教育コーディネーター(保・幼・小中)が
中学校区ごとに年間計画を立て、校種を超えて
授業を参観し合ったり、活動訪問をしたりして情
報交流を実施【縦軸での連携】



○校種別に分かれて、それぞれの直面する課題に
ついて意見交流や研修を実施 【横軸での連携】

○8/20(第3回目)の研修では、「社会福祉法人みらい」、
「児童発達支援センターわかば」より講師を招いて福
祉との連携に焦点を置いた講演会を開催



「乳幼児～学齢期の福祉サービスと保育・教育との連携について」

3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

3 個々の教育的ニーズに応じた支援

(2) 日本語指導の必要な 児童生徒への個々の 状況に応じた支援

- ・夏休み学習会を延べ21日間、4会場で開催。43名の児童生徒が参加。
- ・8/22に「多言語進路説明会」を開催。6言語での説明に加え、海外をルーツとする高校生たちが高校生活について紹介。



夏休み学習会



「多言語進路説明会」

3 教育基本計画事業の状況について

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

2 学童保育(たじっこクラブ)の充実

・たじっこクラブ定員及び利用者数

令和7年5月1日

		養正小	精華小	共栄小	昭和小	小泉小	池田小	市之倉小	滝呂小	南姫小	根本小	北栄小	脇之島小	笠原小	合計
通年	定員	100	190	60	90	155	110	50	110	60	130	100	50	60	1,265
	入所決定	77	190	36	72	155	66	32	83	40	120	65	40	60	1,036
	残数	23	0	24	18	0	44	18	27	20	10	35	10	0	
	待機	0	5	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	2	25



令和7年9月1日

		養正小	精華小	共栄小	昭和小	小泉小	池田小	市之倉小	滝呂小	南姫小	根本小	北栄小	脇之島小	笠原小	合計
通年	定員	100	190	60	90	155	110	50	110	60	130	100	50	60	1,265
	入所決定	68	189	35	65	152	63	27	77	40	115	58	36	59	984
	残数	32	1	25	25	3	47	23	33	20	15	42	14	1	
	待機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 教育基本計画事業の状況について

施策5 学びを支える教育環境の充実

2 幼保小中一貫教育の推進

(3) 学びの連続性や系統性を重視した小中一貫教育の推進

●笠原中学校敷地内での小中学生による「共同生活」が1年半経過

○日課(一日の流れ)について

・小学校と中学校の先生がお互いに行き来して、小学校での教科担任制(担任の先生ではなく、専門性の高い教科の先生が授業をすること)を令和8年度以降に実施できるように日課を調整し、一部実施中

○行事について

・令和8年度以降小学校と中学校の行事を合同で実施することを考慮し、実施内容と時期を検討中
・令和7年度では、命を守る訓練、スポーツフェスティバルを小中合同で実施

○児童会・生徒会について

・小学生と中学生で構成された小中合同の児童会生徒会を編成
委員長は中学生、副委員長は小学生

3 教育基本計画事業の状況について

施策5 学びを支える教育環境の充実

2 教職員の働き方改革の推進

(1) 教職員のゆとりある学校生活の推進

・教職員の残業時間

<令和4年度～7年度の時間外勤務時間実績(全小中学校月別平均)>

【単位】 時間:分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R7全体	36:12	35:29	33:13	22:45	5:07	—	—	—	—	—	—	—	26:21
R6全体	36:27	35:03	32:09	24:08	6:08	32:00	33:40	30:38	25:46	25:49	29:52	27:06	28:13
R5全体	38:31	37:50	35:31	24:33	8:04	32:19	34:16	30:16	24:37	26:33	31:17	26:03	29:09
R4全体	40:57	36:33	38:59	25:59	8:13	34:39	34:15	32:19	28:31	26:27	32:40	30:32	30:52

3 教育基本計画事業の状況について

施策5 学びを支える教育環境の充実

3 安心・安全な教育環境の確保

(1) 学校 長寿命化工事(北陵中学校)の推進

- ・特別教室の内装改修工事を実施(給排水管等の更新含む)



＜第2理科室 前方 完成写真R7.9＞



＜第2理科室 後方 完成写真R7.9＞

(2) 学校 大規模改修工事の推進

- ・学校ヒアリングを実施(7月～8月)
- ・ヒアリング内容を精査、大規模改修事業の優先度を策定(9月)

3 教育基本計画事業の状況について

施策5 学びを支える教育環境の充実

3 安心・安全な教育環境の確保

(3) タブレット端末の更新

- ・県及び県内自治体で、タブレットの共同調達に向けた協議会を立ち上げ、仕様や選定方法について検討実施
- ・令和7年度にタブレット端末の更新手続きを実施し、令和8年度開始までに更新完了予定
- ・その他、引き続きICTを活用した教育環境の整備更新・維持管理を適正実施